

## 山行報告書

山行管理部

### 例会山行 摩耶山（杣谷～摩耶山～上野道） 2月25日

重岡、木村（順）、新熊、猪瀬、入山参加者 48名（内一般1名）

8：45 阪急六甲ー9:00 護国神社（点呼、体操） 9：30ー9：50 登山口  
ー11：50 杣谷峠ー12：40 掬星台（昼食） 13：50ー14：10 三角点ー  
15：40 五鬼城展望公園入口ー16：00 王子公園駅

週間予報では傘マークがついていたのですが、雨にあう事もなく、全員が無事に下山出来て、本当に良かったです。参加者皆さんのおかげです。ありがとうございました。今回のイチオシは山頂の三角点でしたが、やはり、初めての方もいらしたようでした。摩耶の大杉も喜んでいただけたようで、嬉しかったです。当初の予定の甲山からの変更等、頼りないリーダーですが、他の担当の方々に助けて 頂き、ありがとうございました。（重岡 記）

### 土曜山行 白髪岳～松尾山～音羽山 3月10日 L三嶋 参加28名

JR大阪駅 7:54 発(丹波路快速)⇒ 8:56 古市 9:10 ～ 9:50 登山口(分岐) 10:05 ～  
10:30 住山登山口(東屋) ～ 11:05 尾根(ベンチ) ～ 11:35 白髪岳 11:45 ～ 12:36  
松尾山 13:10 ～ 13:50 音羽山 ～ 15:05 JR 篠山口駅 (解散)

思っていたより参加者が多く、全体を二班に分けた。古市駅からの長いアプローチを経て、東屋からの急登、展望の開ける稜線上のベンチまで、ほぼ予定り登れたが、鎖場の手前での「ストックをザックに仕舞う指示」が欠落していた。また、心配していた白髪岳山頂からの「急勾配の下り」は、無事に通過できたが、次の分岐で「右側の巻道」を通らず、そのまま直進した第2班に対しては、私の説明不足であった。m(\_ \_)m。結局、松尾山山頂で第2班を数分待ち、全員揃っての昼食タイムとした。篠山口駅までの道は、今は歩く人も少ないためか所々不鮮明な箇所もあったが、松尾山から約2時間、気持ちのよい“コブ歩き”を楽しんでいただいた。当初、卵塔群（僧侶の墓）や高仙寺本堂跡を巡る一周コースも検討したが、これでは土曜山行メンバーの納得は得られないものと確信し、より充実感を味わえる今回の「稜線コース」とした。因みに”お試し参加“されたYさんが、4月に入会されることとなった。（三嶋 記）

### ウィークデイ 国見山、交野山 3月13日（火）

L 川井・杉谷・松本（正） 参加15名

JR 学研都市線 京橋駅 9：04 乗車 津田駅 9：38 着

津田駅→10：25 国見山登り口 →10：47 津田城土塁跡 →11：10 国見山 →

11:37 生き物ふれあい館 →12:05 交野山 (昼食) 12:35 →13:50 くろんど園地八ツ橋 →14:10 バーベキュー広場 →14:35 すいれん池 →14:55 月輪の滝 →15:55 私市駅

うっすら汗ばむほどの好天気のもと、国見山・交野山ともに展望素晴らしく、特に交野山山頂の巨岩からはガスってはいたけど、360度の大自然を満喫できました。イヌフグリ、すみれ、あせびなどの植物にも出会えました。生き物ふれあい館では、望遠鏡で野鳥を観察でき、白旗池にたたずむ美しい色彩のおしどりに感嘆し、また、くろんど園地内では早咲きの水芭蕉を見つけ、一同感激！ 珍しい落羽松 (幹の周りにいくつもの根がニョキニョキ出ているのです) を見れた事も、一興を添えてくれました。そして、お試し山行で参加された方も入会される事になり、よかったです。無事に終える事ができ、参加の皆様、ありがとうございます。

(川井 記)

**教育山行 伯耆大山 3月17~18日 CL高桑 SL高山 参加6名**

3/17 旧大阪中央郵便局前 12:00 → 16:00 大山寺P (駐車場テ泊)

3/18 大山寺P 6:45 → 宝珠尾根ルート → 11:00 ユトピア避難小屋

→ 11:20? ピーク → 元谷雪溪 → 大山寺P 15:30 → 大阪 19:00

駐車場はトイレの改修工事と河川工事でちょっとテントを張るのが……。現場監督さんのご配慮で絶好の場所を確保できその夜の宴は記憶も欠落するほど一人盛り上がる。土曜日の下山者情報ではかなりのピーカンだったが日曜はまますの天候。大山寺を通り、宝珠尾根へ入る。雪のため登山道からそれるとやぶごぎを強いられる。夏山登山道には無かったもてなしに一苦勞。勝央ケルン辺りのトラバースは凍った雪なら通過するにはかなりの時間を要する急斜面だがこの日は腐った雪で滑落停止訓練の経験者なら大事には至らないと判断して通過。この緊張で二日酔いが醒める。ユトピア避難小屋から剣が峰へはやせ尾根が続くがピークまではガスがかかり見えない。やせ尾根の雰囲気を楽しむため小屋から20分ぐらいのピークまで登ってそこから下山。登る途中で元谷に降りた踏み跡を確認していたが、先行パーティーも入ったので後に続く。途中雪面上でこぶしより大きい落石がメンバーを掠めるように落下して先行パーティーに迫るもK村さんの『ラクッー』の大声で全員退避した。さすがと感心。そしてその石は雪上の数十センチもある大きい石にビンゴ。するとその大きい石がさらに勢いを増して落下。恐ろしいの一言。しかし、山容も理解できたのでもう一度チャレンジしてみたいコースであった。

(高桑 記)

## ターブル 金勝アルプス（落ヶ滝、天狗岩）3月18日

CL 上坂 SL 元 参加 31 名

JR 大阪駅 7:39 →草津駅 8:45 着/9:30 発→上桐生 10:00 着（トイレ・体操）  
→落ヶ滝 11:00→分岐 11:45→（この後、1 班と 2 班で時間差をつけて歩いたため、時間については 2 班の記録）→天狗岩 12:35 着（昼食）13:15 出発→白石峰 13:50→出合 14:15→上桐生 15:15 着/15:55 発→草津駅 16:25

まず、嬉しい想定外といいますか、予想を大幅に上回る 31 名の参加を得て、巨岩、奇岩で知られるコースを安全に歩き通し、琵琶湖と周辺の山々の眺望を楽しめたことをご報告したいと思います。当日になって急きょ二班の構成で歩くことにしたため、堺さんと松本（光）さんに協力をお願いし、各班の先頭と後尾をお引き受けいただきました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。ただ、草津駅のバス停にはすでに長蛇の列があり、30 分後のバスの利用を余儀なくされました。また、天狗岩には全員で一度に登れないため、その少し手前で時間差をつけて昼食と天狗岩登りをすることにし、正解でした。張ってあるロープに頼る場所も何か所かありましたが、先に登った人・降りた人が次の人に声掛けするなどして、全員無事にクリアーできました。皆様のご協力に感謝です。

（元 記）